

鬼に金棒！ 丸暗記術

螢雪ゼミナール静里校 佐野敏久

【社会・オセアニア州】

本日はオセアニア州です。オーストラリア大陸と太平洋に広がる島々とで構成されます。オーストラリア大陸の3分の2は、年間の降水量が500ミリ以下の中の草原や砂漠が広がる人口の少ない地域で「乾燥大陸」と呼ばれています。オーストラリアには、グレートサンディー砂漠、グレートビクトリア砂漠、グレートディバイディング山脈といった砂漠や山脈があります。長い名前ですが、グレートが最初にあるのは共通なので覚え方は、「Sunday(サンディ)に、サバ(砂漠)を、びくで捕りゃあ(ビクトリア)。分ける(ディバイディング)とグレート」(苦しい…笑)。

※日曜日にサバをビクで捕って分けるとすぐ一よ(笑)。

※Dividing…分けること。分割。

※ビク…捕った魚をいれておく器。

さらにそのグレートディバイディング山脈の東にサンゴ礁地帯のグレートバリアリーフがあります。まさにグレートですね(笑)。



「Sundayに、サバを、びくで捕りゃあ。分けるとグレート」

砂漠に山脈：グレートなオーストラリア



担当教科 英語・社会・国語
モットーは「一期一会」。一生に一度しか会えない出会い。この紙面で出会ったのも何かの縁ですね。

また、オセアニアの海は、ポリネシア、ミクロネシア、メラネシアに分けられています。この三つの名前も共通のネシアがついています。このネシアは「島々」という意味。ちなみにポリが「多くの」という意味です。ポリネシアは多くの島々ということで、三つの中ではエリアは一番広いので覚えやすいです。ミクロネシアは、日本寄りに位置します。メラネシアは、オーストラリア寄りに位置します。三つ覚えましたか。



あと、オーストラリアは、羊で有名な国です。2019年の羊毛生産量は1位中国、2位オーストラリア、3位ニュージーランドと、2、3位がオセアニア州ですね。1960年のオーストラリアの輸出品は40%が羊毛でした。現在では鉱産資源（鉄鉱石、石炭など）の割合が高く、重要な輸出品になっています。日本の石炭、鉄鉱石の輸入先は、オーストラリアが1位です。オーストラリアの東部には炭鉱が、西部には鉄鉱山が多くあるため、東は石炭、西は鉄鉱石がとれます。また北部ではボーキサイトもとれます。ボーキサイト⇒鉄鉱石⇒石炭と比較的の地域がかかるので、「ボ⇒テ⇒タン」と暗記しましょう。

学びを楽しく。地域版で連載している「岐阜新聞真学塾」をパワーアップさせたコーナーです。